

. 地域の面的再生・地域活性化につながる多様なサービスの提供

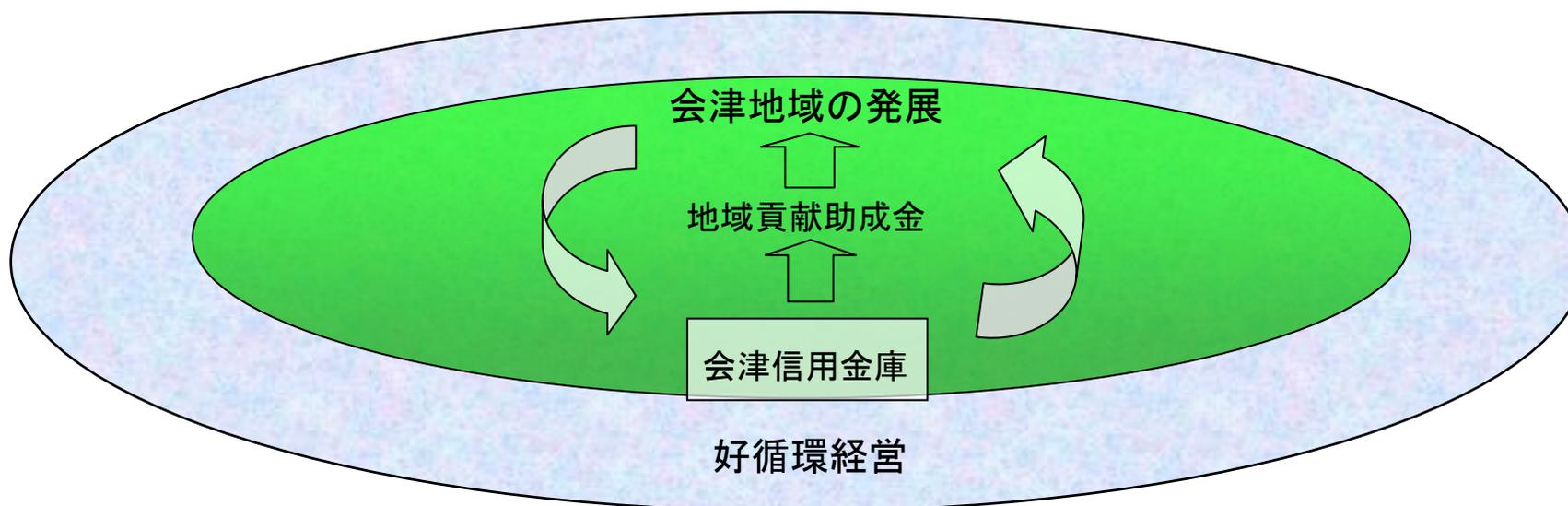
会津信用金庫の地域貢献活動(地域貢献活動助成金等)

(金融機関名) 会津信用金庫

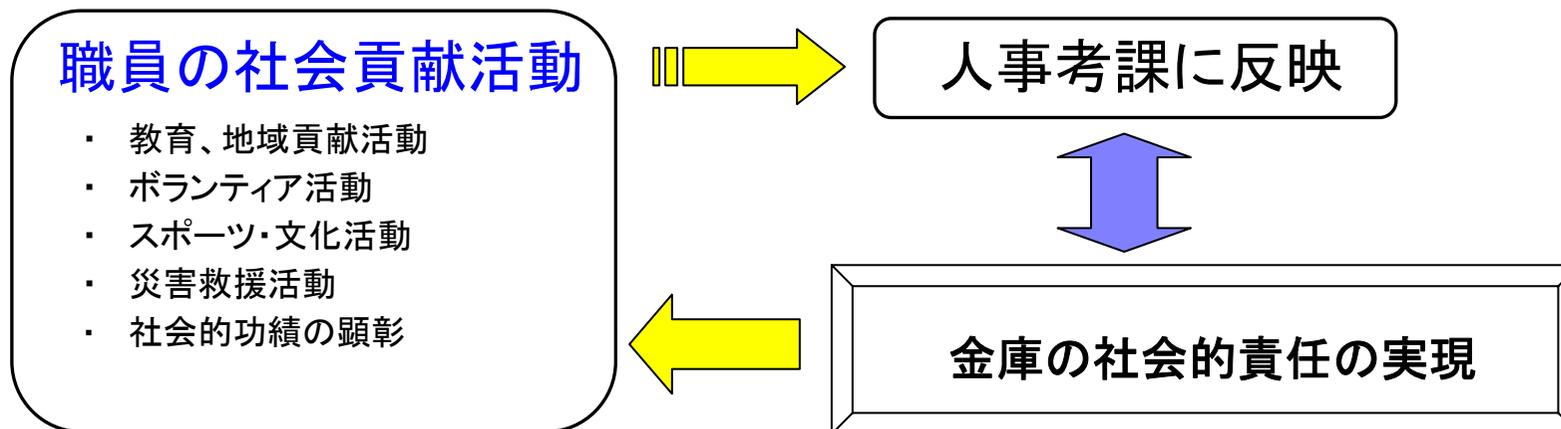
1. 動機(経緯)	会津地域において、地域活性化や伝統文化の保存・継承およびスポーツ振興、各種ボランティア活動に取り組んでいる団体等を助成することによって、信用金庫の相互扶助・非営利の理念を活かした積極的な地域貢献・利益還元の一環として、当金庫の営業基盤強化を図る。
2. 概要	<p>・地域貢献活動助成金 毎期当期純利益の1%を積立て(最高5百万円、積立限度額50百万円、種類特別積立金(自己資本の一部)) 地域活性化、芸術・文化、スポーツ振興、ボランティア等幅広い分野を対象に助成金を交付する制度である。交付先は、当金庫のビジネス・モデルの「小口多数」に準じて、地道に活動しているできる限り多くの個人・団体へ交付する方針で、19年度、30先へ総額3百万円を交付した。 創設(平成19年6月)</p> <p>・職員の社会貢献活動にかかる人事考課 職員の社会貢献活動を人事考課に反映することで、積極的な貢献活動への参画と金庫の社会的責任の実現を図ることを目的で創設した(人的な地域貢献)。 評価対象活動は、PTA、消防団、ボランティア活動等の身近な活動、評価方法は、各人の最終評価に1割から2割程度加点する。評価ランクの上昇もある。 創設(平成19年10月)</p>
3. 成果(効果)	<p>地域貢献助成金</p> <ul style="list-style-type: none">・申請先等から多くの地域情報が入手できた。・市町村からの問い合わせが多くあり、制度の説明などを通して自治体とのリレーションが強化された。・マスコミ等にも取り上げられ、当金庫のイメージ・アップに繋がった。 <p>職員の社会貢献活動にかかる人事考課</p> <ul style="list-style-type: none">・地域貢献活動への参画意識が高揚し、地域イベントなどへの参加者が増加した。 <p>助成先のメリット</p> <ul style="list-style-type: none">・助成金交付先の懇談会を通じて活動団体の情報交換が図られ、新たな取組への参考となった。・新聞で報道されたことにより、地域貢献活動団体として広く知られるようになった。
4. 今後の予定(課題)	<ul style="list-style-type: none">・創設まもないことから、助成金の原資となる積立金額が小規模であり、規模拡大が課題である。・職員による社会貢献活動を促進するため、人事考課と並行して、社会貢献活動を行っている職員を直接表彰する制度を創設し、現在職員に募集をかけているところである。

「あいしん地域貢献活動助成金」

- ◎基金の種類 特別積立金(地域貢献積立金)
- ◎積立金額 毎期、当期純利益の1%を積立て(限度額50百万円)
- ◎助成対象 ①地域活性化 ②芸術・文化 ③スポーツ振興 ④社会福祉活動、災害救援
⑤地方公共団体記念事業への寄贈 ⑧その他広範な分野
- ◎審査・選定 選考委員会で審査、理事会で決定
- ◎創設日 平成19年6月
- ◎第1回助成金交付 平成19年11月、交付先 30先



「職員の社会貢献活動に係る人事考課」



自己申告制	貢献度	加 点	評 価 基 準
	A	15 点	・広く地域社会の貢献に寄与する活動である。 ・グループの一員若しくは個人として概ね 5 年以上の活動である。
	B	10 点	・社会貢献度が十分認められる活動である。 ・グループの一員若しくは個人として概ね 2 年以上 5 年
	C	5 点	・社会的な貢献が認められる活動である ・グループの一員若しくは個人として 2 年未満の活動である。

◎各人の最終評価に加点、原則 1 つの貢献活動、1 回限り評価